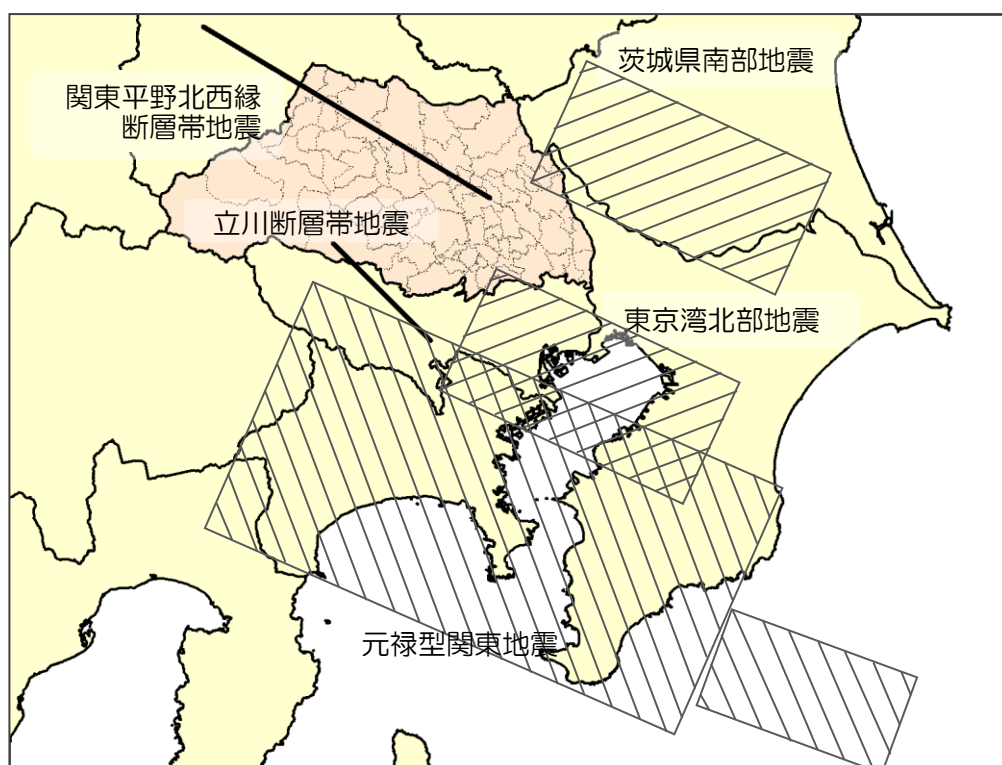


○ 想定地震について

海溝型地震	東京湾北部地震	[M7.3]	フィリピン海プレート上面の震源深さに関する最新の知見を反映 ※今後30年以内に南関東地域でM7級の地震が発生する確率：70%
	茨城県南部地震	[M7.3]	
	元禄型関東地震	[M8.2]	過去の記録等で、首都圏に大きな被害をもたらしたとされる巨大地震を想定(相模湾～房総沖) ※今後30年以内の地震発生確率：ほぼ0%
活断層型地震	関東平野北西縁断層帯地震	[M8.1]	深谷断層と綾瀬川断層を一体の断層帯として想定 ※今後30年以内の地震発生確率：ほぼ0%~0.008%
	立川断層帯地震	[M7.4]	最新の知見に基づく震源条件により検証 ※今後30年以内の地震発生確率：0.5%~2%

※：地震調査研究推進本部による長期評価を参照

【想定地震の断層位置図】



【活断層型地震の想定について】

- ・活断層型地震については、地震による破壊開始の始まる位置の設定により、震度分布が大きく異なることを考慮し、複数のパターンを想定しました。
- ・関東平野北西縁断層帯は3点(北、中央、南)、立川断層帯は2点(北、南)のパターンを設定しました。

